

平成 26 年 8 月 23 日



しほり
森づくり集団「葉」事務局通信 Vol. 71 号

【今月の活動報告】

【次回の活動予定】

【お知らせ/募集】

【編集後記】



アカボシゴマダラ 下富フィールドにて 2014.8.3

《表紙写真について》

写真の蝶は、中国大陸や朝鮮半島などに分布するアカボシゴマダラ名義タイプ亜種です。後翅の外縁に鮮やかな赤い斑紋があり、それが輪になっていないタイプが同種とのこと。この蝶の食樹はエノキ。人為的に関東地方に持ち込まれ（無責任なゲリラ放蝶といわれている）、爆発的に生息域が拡大しているそうです。

環境省でも「要注意外来生物」に指定しており、現在のところその推移を見守っているとのこと。植物であれば、根ごと引き抜くことができるが、昆虫となると対処は難しいのではないのでしょうか？

ここ下富フィールドにおいても近年頻繁に見ることができます。在来種のゴマダラチョウやオオムラサキとの食樹（エノキ）をめぐる競合が危惧されているようです。

撮影者：小林

【今月の活動報告】

8月3日（日）AM10:00～

下富第2フィールド

参加者 / 神座、瀬畑、渡部、吉田ひ、吉田あ、緑川、豊島
河野、坪井

(敬称略)

活動担当者 / 小林 (報告文)

下富フィールドで、今年2回目の下刈り作業を実施しました。

この日はおそらく猛暑日になったと思います。小まめに休憩を取り、水分も補給しての一日となりました。7月に続き2回目の下刈り作業ですが、フィールドの4分の1ほどしか進んでいません。でも無理をせずに安全第一の作業をしていきたいと思います。



7月のフィールドには、アカヤマドリのキノコがたくさん見られましたが、今月は下記のシロウロコツルタケ(?)が確認できたぐらいでした。9月になれば、クリ(別名シバグリ)などの収穫もできるのではと、期待しています。

昼飯時には、かき氷アイスとYさん差し入れの梅ジュースをいただきました。この梅ジュース、暑い時はたまらない美味しさなんですね。感謝。



【次回の活動予定】

9月7日（日）AM10:00

下富フィールド

森林保全（下刈り）活動

集合は第1フィールドです。下刈りする場所は、現地の状況を見て決めたいと思います。担当は、土金、小林です。

当日は、ふじみ野市環境フェアの実行委員会で一緒している方のご家族がみえる予定です。

参加希望者はメンバーメールにてお知らせください。

【お知らせ/募集】

参加者募集のお知らせ

森づくり集団「^{しほり}葉」は、毎月第1週日曜日に所沢下富のくぬぎ山で里山の手入れをおこなっています。

会員のほとんどが森林インストラクターの資格を取得し、初めての方には危険防止のための注意事項、作業方法を丁寧にご指導いたします。

私たちは10年以上にわたり目的に応じた森の手入れをして、経過を観察し新しい発見、新しい取り組みを楽しんでいます。

また、植物の観察会、子供のための観察会、森の手入れ研修会などを企画計画していますので、興味のある方はぜひご参加下さい。

連絡先は下記事務局まで

【編集後記】

8月7日の立秋を過ぎていくらか涼しい日があり、秋風を感じたのも束の間、また日中35度を超える日が戻ってしまいました。ある作家のエッセイに「人は自分が生まれた頃の季節感に最も肌で親しみを覚え、またその季節を好むものではないだろうか」とっていました。私の生年月は8月です。自宅でも一日を通してエアコンや扇風機を使うことはありません。多少暑くても通り抜ける風が好きです。子供の頃の夏の風景を今でも思い出します。それは、生家の隣の神社の境内で夏休みの間、神楽殿に蓑藁を敷いて昼寝をしたことです。壁の無い高さのある場所が心地よい風の通り道になっていたのだと思います。

秀

森づくり集団「^{しほり}葉」事務局

アドレス info@mori-shiori.sakura.ne.jp

ホームページ <http://mori-shiori.sakura.ne.jp/>

事務局 緑川睦子